

7月30日（木）合同祈祷会 原稿 能城一郎

タイトル： Do The BEST

聖書箇所：コリント人への手紙 第1 10章13節

令和を英語で言うと、Beautiful Peace です。それでは、2011年3.11.の励ましのことば、「がんばろう。日本。」を英語ではなんというのでしょうか。それは、「Do the Best. Japan.」だそうです。大型トラックの後ろの扉にそう書かれた、ステッカーが貼ってありました。東京、大阪、名古屋だけでなく、日本全国で新型コロナウイルスの収束に向けて、「がんばろう。みんな。」「がんばろう。日本。」と叫ばなければならないのかもしれませんが。

「がんばろう！」は、「Do the Best！」です。今日のメッセージのタイトルは、「Do the Best！」です。聖書箇所は、コリント人への手紙 第1の10章13節です。

【新改訳 2017】

I コリ 10:13 あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。

第1のポイントは、「今、私達が数か月の間に、経験している試練」に対する「聖書の信仰」についてです。パウロは、コリント教会の人々が遭遇した「試練」は、「人の知らないものではありません。」と前例があると明言しています。コロナ禍(わざわい)の生活の中で、気持ちが沈みがちな人もいます。沈みがちだけで済めばいいのですが、ネガティブに染まった心は、時として、奇妙な言動、行動を引き起こすことがあります。そうすると、その人が禍のインフルエンサーになってしまうのです。その一方で、ポスト・コロナの清々しい時代を夢見て、ポジティブにがんばっている人、Do the Bestの人もいます。パウロが、願ったのは、コリント教会の人々が、それぞれの試練を、ポジティブな気持ちで、言い換えるならば、主だけを見上げて信仰に堅くたって、試練を乗り越える事です。「聖書の信仰」とは、総じて、沈み込んで下を向くのではなく、わ

たしを皆さんを愛し見守っている主だけを見上げて、ポジティブな心でどのような困難な状況も乗り越えることなのです。

第2のポイントは、コリント教会の人々が、耐えなければならなかった「試練」の内容についてです。10章1節は、紅海の水の中を通過してのエジプト脱出の物語で始まっています。せっかく、苦しい生活から解放されたのに、再び罪の生活に戻って、偶像礼拝者のような言動、行動をしてしまった人々のことが、4つの罪として書かれています。4つの罪については、今日は、くわしくお話しすることはできません。10章の5節から10節をお読みになればわかります。

【新改訳 2017】 I コリ

10:5 しかし、彼らの大部分は神のみどころにかなわず、荒野で滅ぼされました。

10:6 これらのことは、私たちが戒める実例として起こったのです。彼らが貪ったように、私たちが悪を貪ることのないようにするためです。

10:7 あなたがたは、彼らのうちのある人たちのように、偶像礼拝者になってはいけません。聖書には「民は、座っては食べたり飲んだりし、立っては戯れた」と書いてあります。

10:8 また私たちは、彼らのうちのある人たちがしたように、淫らなことを行うことのないようにしましょう。彼らはそれをして一日に二万三千人が倒れて死にました。

10:9 また私たちは、彼らのうちのある人たちがしたように、キリストを試みることのないようにしましょう。彼らは蛇によって滅んでいきました。

10:10 また、彼らのうちのある人たちがしたように、不平を言ってはいけません。彼らは滅ぼす者によって滅ぼされました。

この4つの罪の旧約聖書の引用の箇所だけを解説しておきます。第一の罪は、出 32 : 1-6、第二の罪は、民 25 : 1-9、第三の罪は、民 21 : 4-9、第四の罪は、民 16 : 1-35 です。

偶像礼拝者というのは、像を拜む人々を特定したものではありません。旧約聖書に書かれた偶像礼拝の生活に染まった人々の言動、行動のパターンの特徴を言い表したものです。「貪り」、「淫らな行い」、「神を疑う（試す）」、そして、「つぶやき」といった言葉

で表されるものです。コリントの町では、すべての肉は、神殿に奉納されそれから市場で売られます。コリント教会の人々は、「偶像礼拝」という言葉に、非常に敏感に反応しました。ですから、パウロは、25節から30節で次のように語ります。

【新改訳 2017】 I コリ

10:25 市場で売っている肉はどれでも、良心の問題を問うことをせずに食べなさい。

10:26 地とそこに満ちているものは、主のものだからです。

10:27 あなたがたが、信仰のないだれかに招待されて、そこに行きたいと思うときには、自分の前に出される物はどれでも、良心の問題を問うことをせずに食べなさい。

10:28 しかし、だれかがあなたがたに「これは偶像に献げた肉です」と言うなら、そう知らせてくれた人のため、また良心のために、食べてはいけません。

10:29 良心と言っているのは、あなた自身の良心ではなく、知らせてくれた人の良心です。私の自由が、どうしてほかの人の良心によってさばかれるのでしょうか。

10:30 もし私が感謝して食べるなら、どうして私が感謝する物のために悪く言われるのでしょうか。

そして、試練の脱出の道、Do the Best! の道を宣言します。

【新改訳 2017】 I コリ

10:31 こういうわけで、あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。

10:32 ユダヤ人にも、ギリシア人にも、神の教会にも、つまずきを与えない者になりなさい。

10:33 私も、人々が救われるために、自分の利益ではなく多くの人々の利益を求め、すべてのことですべての人を喜ばせようと努めているのです。

お祈りします。